

トップマネジメントセミナー

全国市町村国際文化研修所

全国市町村国際文化研修所では、市区町村長、市区町村議会議員及びNPOや住民組織の代表者等を対象とし、それぞれの立場から現在の地方行政を取り巻く諸課題について考える「トップマネジメントセミナー」を開催します。

昨年度に引き続き、地域医療のさまざまな課題の中でも、特に、市区町村や地域医療機関が地域住民とともに地域医療を支えていく「**地域が支える医療**」をテーマに、従来の講師から受講者への一方通行の「研修」ではなく、講師と参加者が共に考え、意見を交換し、参加者が各自自治体に戻って**提案可能なモデル的プラン作り**に取り組むことができる「**研究会**」を目指し、実施します。

自治医科大学地域医療学センター長の梶井英治先生を全体アドバイザーにお迎えし、地域住民と医療機関が支える地域医療を実践されている団体等からの活動事例報告、各講師との意見交換などを交えながら、グループに分かれて、地域医療機関と住民との協働を促すための「アクションプラン（案）」作りに取り組んでいただきます。

「**地域が支える医療**」に取り組もうとされている市区町村長、市区町村議会議員及びNPOや住民組織の代表等のみなさまのご参加をお待ちしております。

開催要領

日 程 平成22年8月19日（木）～8月20日（金）（2日間）

場 所 全国市町村国際文化研修所

滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号（JR京都駅より湖西線で約15分 唐崎駅下車徒歩約3分）

対 象 ①市区町村長、もしくは副市区町村長

②市区町村議会議員（議会議務局を通じてお申し込みください。）

③今回のテーマに関連して、市町村や医療機関等との協働実績をお持ちのNPOや住民組織の代表者等（お申込に際しては、裏面「受講申込書」に協働実績の記載をお願いしています。詳細は下記までお問い合わせください。）

募集人数 24人 市区町村長等、市区町村議会議員、NPOや住民組織の代表等各8名を予定

○募集人数を上回るお申込をいただいた場合には、「申込時アンケート」に基づく選考とさせていただきます。

また、同一地域の首長・議員・NPOや住民組織の代表等の三者がそろってお申込される場合には、優先させていただきます。なお、受講者の決定については、他の研修・セミナーの申込・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

○申込に際し「申込時アンケート」（下記「申込方法」参照）にお答えいただきます。

（参加可否判断は、アンケート回答の内容や活動の優劣により行うものではありません。より多様な事例の方々にご参集いただくためのものです。）

○このセミナーと日程が重なる他の研修を受講される方は、このセミナーを受講することができません。あらかじめご了承ください。

宿 泊 全国市町村国際文化研修所宿泊棟（宿泊型研修）

経 費 8,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事（朝食1回、昼食2回、夕食1回）、資料等にかかる費用です。

申込期限 平成22年7月15日（木）まで

申込方法 裏面の受講申込書に「申込時アンケート」※の回答を添えて、全国市町村国際文化研修所教務部にFAX（077-578-5906）によりお申し込み下さい。（今回の研修では、「Web申込み」はご利用いただけませんので、ご注意ください。）

※1「申込時アンケート」の回答が添付されていないお申込は無効となりますので、ご注意ください。

※2「申込時アンケート」の様式は、JIAMホームページ（<http://www.jiam.jp>）の「研修の事前課題等」からダウンロードしてください。

○市区町村議会議員の皆様は、議会議務局を通じてお申し込み下さい。

○経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。

○研修中の生活などの詳細は、受講決定通知送付時にお知らせしますので、ご留意ください。

事前課題

事前に、皆様の地域における医療の現状などをご提出いただく事前課題に取り組んでいただきます。回答内容は、研修当日、モデル地域としてディスカッションの対象とする地域の選定に使用いたします。詳細は、受講決定通知送付時にお知らせします。

問い合わせ先

財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号

TEL：077-578-5932 FAX：077-578-5906 E-mail：kenshu@jiam.jp

インターネットホームページ

JIAMと入力後、検索して下さい。

JIAM

検索

JIAMホームページ <http://www.jiam.jp>



11:00 ~	入寮受付・昼食
12:30 ~	開講・日程説明・入寮オリエンテーション
13:00 ~ 14:10	課題提起 ○基調報告 「地域医療の課題と方向性」 自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏
14:20 ~ 16:20	事例報告 ○事例報告Ⅰ 「宮崎県延岡市における取り組み」 延岡市健康福祉部地域医療対策室 室長 甲斐 研二 氏 「宮崎県北の地域医療を守る会」 事務局長 福田 政憲 氏 ○事例報告Ⅱ 「愛知県津島市における『トップマネジメントセミナー』を活用した取り組み」 津島市副市長 鈴木 勝美 氏 ○事前アンケート結果・事例の解説及び質疑 自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏
16:30 ~ 18:00	ディスカッション 自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏 自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏 ○ディスカッションの進め方 ○グループディスカッションⅠ 各グループメンバーの自治体の実態や課題報告を行っていただいた後、課題解決に向けた思いやアイデア等を話し合ってください。 ○グループディスカッションⅡ 課題解決に向けた検討を行い、アクションプラン策定に向けてグループで話し合ってください。
18:30 ~	～車座セミナー～ 講師にもご参加いただき、夕食をとりながら交流・意見交換を行っていただきます。 ……自主研究……

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページ (<http://www.jiam.jp>) をご覧ください。
- 受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしています。
- 宿泊室は全室禁煙です。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

夏季における服装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(6月1日から9月30日まで)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を奨励しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位の保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



8/20
金

8:30 ~ 11:30

プラン策定(グループワーク)

基本テーマ:地域医療機関と住民との協働を促すための「アクションプラン(案)」

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏

自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏

講師の指導のもと、グループに分かれて「アクションプラン(案)」の策定を行っていただきます。

11:30 ~ 12:30

昼食

12:30 ~ 14:45

プラン発表・意見交換・講評

基本テーマ:地域医療機関と住民との協働を促すための「アクションプラン(案)」

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏

自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏

各グループで策定したプランについて、三者合同での住民説明会や記者発表を想定して発表をおこなっていただきます。その後、意見交換を行い、講師により講評をいただきます。

14:45 ~

閉講挨拶・諸連絡

※8月20日の日程については、参加者数及びグループ数によって変更になる可能性があります。

9月以降(平成22年度中)

「フォローアップ」

トップマネジメントセミナー終了後、ご参加いただいた皆様、引き続きプランの検討や実施に向けた活動を進めていくことを支援する次のフォローアップを実施します。

- ・プラン策定等メール指導
- ・出張フォローアップ指導
- ・メーリングリスト

(詳細は、研修当日にご説明します。)

〈フォローアップの活用例〉

平成21年度にJIAMで実施した「トップマネジメントセミナー」の「フォローアップ」を活用したシンポジウムが、平成22年2月21日(日)に愛知県津島市で実施されました。(厚生連海南病院、津島市民病院、津島市の共催)

「地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム～みんなで取り組む地域医療づくり～」をテーマに、自治医科大学地域医療学センター長 梶井英治先生、自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門助教 神田健史先生を講師とし、津島市民病院内で盛大に開催されました。

21年度「トップマネジメントセミナー」(平成21年7月23日、24日開催)を受講された方が、地元津島市の地域医療について実際に住民とともに考えるための活動を実施されるという、まさしくJIAM研修が実践につながった内容でした。

講師プロフィール

梶井 英治(かじい・えいじ)氏:自治医科大学地域医療学センター長

自治医科大学卒業。1978年鳥取県医務課、町立病院勤務を経て、1989年自治医科大学人間生物学講師。1995年同大学法医学・人類遺伝学教授、1998年地域医療学教授、1999年総合診療部部長を歴任。2004年から同大学地域医療学センター地域医療学部門教授、2008年4月より現職。また、ヘルツ賞、日本DNA多型学会優秀奨励賞等受賞。厚生労働省地域医療支援中央会議、総務省定住自立圏構想研究会、遠隔医療の推進方策に関する懇談会、公立病院に関する財政措置のあり方検討会等委員を務める。

神田 健史(かんだ・たけふみ)氏:自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門助教

1999年自治医科大学卒業。新潟県福祉保健課にて新潟大学、新潟県立中央病院での研修後、佐渡市立両津病院、佐渡市立相川病院等、離島、へき地で6年間診療に従事する。へき地に勤務中より、首長、議員、NPO団体関係者と連携し地域医療の充実に努力。2008年、9年間の義務年限終了後、自治医科大学地域医療学センターに戻り現職。全国各県各市町村での地域医療充実のための活動を精力的に行っている。

宮崎県延岡市、「宮崎県北の地域医療を守る会」

宮崎県延岡市では、県立延岡病院の医師の退職問題に危機感を持った市民が、市と協力して署名活動や市民啓発等に取り組んでこられました。「宮崎県北の地域医療を守る会」は、取り組みの中心的役割を担い、医師を招いての意見交換や地域医療シンポジウムを開催されるなどの活動を現在も続けておられます。また、延岡市では、平成21年9月に、全国で初めて「延岡市の地域医療を守る条例」が制定され、市、市民及び医療機関が一体となって地域全体で地域医療を守る取り組みを進めておられます。延岡市の市と住民一丸となった取り組み事例をご紹介します。

愛知県津島市

平成21年度の「トップマネジメントセミナー」に参加され、「フォローアップ」を活用したシンポジウムを開催されました。また、「みんなでつろう健康つしま」というキャッチフレーズをつくり、地域医療について実際に住民とともに考えて進める活動を実施されている津島市の取り組みについてお話しできます。

「JIAMパブリック・マネージャー認定コース」のご案内

「JIAMパブリック・マネージャー認定コース」は、自治体経営に必要な能力を養うための研修でJIAMが指定する科目(研修)を受講し、必要な単位を取得した方を、JIAMパブリック・マネージャーとして認定するものです。申込方法などの詳細については、JIAMホームページをご覧ください。

新型インフルエンザの対応について

JIAMでは、新型インフルエンザの感染予防に努めています。詳しくは、JIAMホームページをご覧ください。

事例報告団体の紹介



FAXにてのお申込は、矢印の方向に

平成22年度 JIAM特別研修等受講申込書

研修名
及び時期

トップマネジメントセミナー

平成22年8月19日(木)～20日(金)

市区町村コード番号

※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。(例:12345-①の場合、123456と記入。)

団体名

所在地

〒

申込み手続
の担当課名

担当者名

電話番号

FAX番号

E-mail

【NPO等の方】
今回のテーマ
に関連する
地方公共団
体や医療機
関等との協
働実績内容

受講者

所属

役職名

ふりがな

氏名

年齢
(入寮時の年齢)

歳

性別

男・女

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成22年 月 日

※団体の長の職氏名(市区町村長・市区町村議会議員・NPO代表等)

全国市町村国際文化研修所学長 あて

公印省略可

○市区町村議会議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

○「申込時アンケート」については、JIAMホームページ(<http://www.jiam.jp>)の「研修の事前課題等」より様式をダウンロードしてご回答の上、この申込書と共にFAXしてください。

「申込時アンケート」の回答が添付されていないお申込は、無効となりますので、ご注意ください。

※この申込書でご提供いただいた個人情報は、今回の研修事務にのみ使用します。なお、集約したデータ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

FAX 077-578-5906